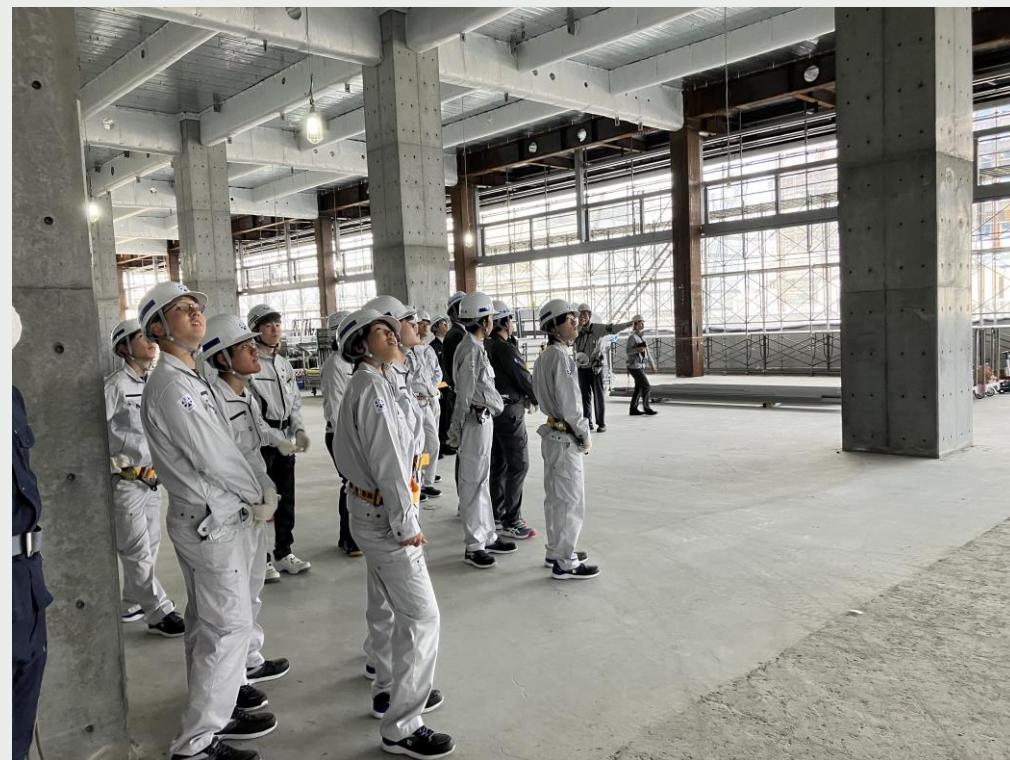


令和6年度実施 新入社員定着サポート 事業説明資料



一般社団法人

建設専門工事業雇用推進協会
Specialty contractor Employment Promotion Association

当法人紹介

沿革

- 1980年（昭和55年） 「大阪府雇用促進協会」として活動開始
- 1990年（平成2年） 社団法人 大阪建設業協会が事務局業務を引継ぎ、
「大阪建設業雇用推進研究会」として活動開始
- 2010年（平成22年） 社団法人 大阪府建団連に所属を移し、「大阪府
建団連 雇用推進研究会」として活動開始
- 2017年（平成29年） 「一般社団法人 大阪府建団連 雇用推進事業
建設業雇用推進研究会」に名称変更
- 2021年（令和3年7月）**
「一般社団法人 建設専門工事業雇用推進協会」を設立





<事業内容>

当法人の目的である建設専門工事業の雇用拡大と維持のために取り組む事業は下記の通りになります。

1. 建設専門工事業技能体験イベントや技能体験学習の実施
2. 建設専門工事業説明会、意見交換会、出前授業、現場見学会等の実施
3. **建設専門工事業専用 就職相談窓口の開設**
4. **新入社員定着のためのサポート事業実施(令和5年度～)**
5. **社員や経営者対象 社員教育セミナーや講習会等での教育システムの運営、管理者セミナーや勉強会の実施**
6. 会員対象 雇用促進セミナーや勉強会の実施
7. 会員企業の雇用環境整備や求人方法、広報に対する提案・情報提供
8. 会員企業・賛助会員企業間の交流会実施や共同購買事業、賛助会員事業紹介・斡旋

当法人 新入社員定着サポート事業とは

当法人では新規事業として、事業に参加されている会員企業さんが雇用された社員の方対象に、新入社員定着のサポート事業を令和5年度から実施しています。

少子高齢化社会であることから、これから求職者はさらに減るにもかかわらず、近年の若者の職場での定着率は著しい低下傾向にあります。特に建設専門工事業においては他の産業よりも高齢化が進み、中長期的な担い手の確保・育成が課題となっています。

そういった状況の中で、当法人では新入社員研修、定期的な社員面談、先輩社員とのグループディスカッション、OJT・OFFJT等を実施し、当法人会員企業の経営者の方と一致団結して、新入社員の定着を図るために充実した様々なサポートを行なう考えです。



新入社員定着サポート事業の具体的な内容について

新入社員研修の実施と
雇用環境・社員教育の
提案

新入社員との面談と
グループディスカッション
の実施

当法人会員企業
間での新入社員や
先輩との交流

当法人新入社員
定着サポート期間
について

《新入社員研修》
社会人としての心構えや
質問の仕方等の基本的
な考え方、専門工事業
や現場での安全について
の理解を深める講習

《雇用環境・社員教育の
提案》
雇用環境や社員教育の
提案やアドバイスをおこな
い、新入社員がイキイキ
と働くことのできる環境を
つくります

《面談》
新入社員との面談を定期
的に実施し、面談による
気づきを企業側にフィード
バックし、新入社員が抱え
る問題点に迅速に対応で
きる環境づくりをします

《グループディスカッション》
他の会員企業の新入社
員同士や先輩社員とのグ
ループディスカッションの場
を設け、躓いている部分の
解決の糸口を見つけ出し
てもらいます

当法人会員企業間の新
入社員や先輩社員を繋
げる事で、企業側に新入
社員が少なくとも当法人
の新入社員同期として悩
みや躓きを相談できる環
境をつくります。また、様々
な会員企業の先輩や後
輩と繋がることで社会人
としての成長を促し、仕事
を続けやすい環境をつくるサ
ポートを行ないます。

基本的に雇用されてから3
年間とし、当会企業であ
れば業種は問いません。
年数回の講習と面談を実
施する事で当法人同期と
して仲間意識に目覚め、お
互いを高め合える環境をつ
くりだします。また、企業
側の経営者や人事責任者
との勉強会や意見交換会
を実施し、定着のための
糸口を見つけ出してもら
います。

令和6年度新入社員定着サポート事業

実施事業の詳しい内容は当法人
HP記事をご覧ください！

当法人では新入社員が必要な講習やセミナーを実施しています

日にち	講習内容
4/2~4/4	新入社員研修
4/5	ハーネス特別教育講習
4/8~4/10、4/22	初心者パソコン講習
4/12	足場組立特別教育講習
4/18、4/26	初心者2次元JWCAD講習
4/30	新入社員定着サポートセミナー
7~11月 計8日間	2級建築施工管理技術検定対策講座（学科のみ）
7月、11月、2月	新入社員定着サポートセミナー&先輩との意見交換



3年後に会社の状況を考慮しながらも自分の意見や提案を発言
できる社員に育つことを目標に講習・セミナー・面談を行ないます。

令和6年度新入社員定着サポート事業

実施事業の詳しい内容は当法人HP記事をご覧ください！

当法人では学校さんとの提携授業に新入社員を積極的に参加させて発言力や指導力を育てます

日にち	提携授業内容	対象学校さん	参加新入社員
5/16	3年生対象 仕事理解ガイダンス	大阪府立西成高等学校	2社7名
5/17	3年生対象 総合的探究の時間β	大阪府立東住吉総合高等学校	1社4名
5/29	3年生対象 建設専門工事業説明・施工体験学習	大阪府立東住吉総合高等学校	4社18名
6/12~6/14	2年生対象 校内インターンシップ	大阪府立西成高等学校	4社8名
6/13	3年生対象 校内会社説明会	大阪府立箕面東高等学校	1社2名
6/21.7/5	2年生対象 建設専門工事業についての講演会	大阪府立箕面東高等学校	1社2名
6/26	生徒対象 専門工事業説明・ワークショップ	修成建設専門学校	2社6名
10/24	2年生対象 建設専門工事業説明・施工体験学習	大阪府立東住吉総合高等学校	
R7.1	2年生対象 インターンシップ	大阪府立西成高等学校	
R7.2	1年生対象 仕事理解説明会	大阪府立西成高等学校	

建設専門工事業の仕事の種類について

<技能職（職人）>

現場で工事作業を行なう技能職

型枠工、造作大工、左官工、タイル貼り工、鳶工、塗装工、ダクト工、電気設備工、防水工等の様々な職種を専門的な技能を駆使し、現場で作業を行なう。
経験を積み重ね、技能を上げることで職長、工事長となり、現場での作業工程や材料手配等を行なう管理職に就くこともできる。また、職種によっては、技能をひたすら高め特殊な技能を習得した職人になる事も、所属会社の下請け会社として独立する事も可能。

<施工管理>

現場での工事作業を管理する技術職

左記同様の様々な職種の専門工事の現場を管理します。ゼネコンとの打合せ、職人の手配、材料の手配、見積書と請求書発行、安全管理等の業務を行ないながら、無事故で工期通りに工事を完成させる仕事です。最初は先輩に付きながら仕事を教えてもらい、力量にあった現場を任せてもらいながら、最終的には複数の現場を管理したり、後輩指導を任される管理職になります。

<CAD.積算>

事務所で工事をフォローする技術職

左記同様の様々な職種の専門工事の現場管理のフォローを主に事務所で行ないます。施工管理の打合せ内容に合わせて設計図を作成したり、材料の必要数を計算したりする仕事です。職種によってはゼネコンや施工管理が行なう場合もあります。

<その他>

経理事務、商品開発、倉庫管理等の様々な仕事があります。職人や施工管理がスムーズに仕事ができるように色々な方面でフォローする仕事です。



学生と新入社員との意見交換



施工体験学習での新入社員と
学生の様子



一般社団法人 建設専門工事業雇用推進協会

住所：〒536-0007 大阪市城東区成育1丁目3番9号 402号

電話番号：06-6180-3260 FAX番号：06-6180-3270

担当：当法人事務局 中津 靖子

メールアドレス：info@kensetsu-koyousuishin.jp

HPアドレス：<https://kensetsu-koyousuishin.jp/>

